

世界初の中国語マルチメディア学習ソフト

# 互动中国语

互动汉语

標準語・普通话

ピンインと書き方

拼音与书写

本书编写组 编著

中国語の先生をマイホームに！

あなたが  
日本で  
中国語を  
勉強する  
ことを  
おめでたし

CIPG 中国国际出版集团  
CHINA INTERNATIONAL PUBLISHING GROUP

华语教学出版社  
SINOLINGUA



北京华文盛世教育发展有限公司  
BEIJING HUAWENSHENGSHI EDUCATION DEVELOPMENT CO., LTD.

[www.InteractiveChinese.com](http://www.InteractiveChinese.com)

HÙDÒNG HÀNYŪ  
互 动 汉 语  
互動中國語

PÍNYÍN YŪ SHŪXIĚ  
拼音与书写  
ピンインと書き方

本书编写组 编

组 稿：单 瑛  
责任编辑：曲 径 韩 晖  
封面设计：唐少文  
印刷监制：佟汉冬

**图书在版编目 (CIP) 数据**

互动汉语 / 《互动汉语》编写组编著. - 北京: 华语教学出版社, 2004  
ISBN 7 - 80052 - 972 - X

I. 互 … II. 互 … III. 汉语—对外汉语教学—教材—汉、日 IV.H195.4

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2004)第 023004 号

**互动汉语**

《互动汉语》编写组编著

\*

©华语教学出版社

华语教学出版社出版

(中国北京百万庄大街 24 号 邮政编码 100037)

电话: (86)10-68995871

传真: (86)10-68326333

网址: [www.sinolingua.com.cn](http://www.sinolingua.com.cn)

电子信箱: [hyjx@sinolingua.com.cn](mailto:hyjx@sinolingua.com.cn)

北京市松源印刷有限公司印刷

中国国际图书贸易总公司海外发行

(中国北京车公庄西路 35 号)

北京邮政信箱第 399 号 邮政编码 100044

新华书店国内发行

2006 年 (16 开) 第一版

2006 年第二版一次印刷

(汉日)

ISBN 7 - 80052 - 972 - X / H.1508(外)

9 - CJ - 3610P

2004年第一版  
2006年第二版

2004年華語教學出版社版權所有  
華語教學出版社出版  
中国北京百万庄路24号 郵便番号 100037  
電話 : 86-10-68995871  
ファクシ : 86-10-68326333  
ホウムペエジ : [www.sinolingua.com.cn](http://www.sinolingua.com.cn)  
メール : [hyjx@sinolingua.com.cn](mailto:hyjx@sinolingua.com.cn)  
北京市松源印刷有限会社印刷  
中国国際図書室貿易総会社海外発行  
中国北京車公庄西路35号  
北京郵便信箱399号 郵便番号 100044

中華人民共和国印刷

## 前　言

互动汉语教学软件充分运用了最新的多媒体技术,把文字、语音、图片、动画、音乐等巧妙地结合在一起,使学习者视有所见,听有所闻,口说手动,心领神会,一套软件为您营造一个全方位的、理想的、轻松愉快的学习汉语新环境。

本软件包括汉语教学中的拼音教学、文字教学、词汇教学、语法教学、文化教学、汉语水平考试等内容。为方便零起点的学习者自学,我们将教学内容制作成中、英双语界面,在委婉动听的中国古典音乐的背景下,由浅入深安排教学内容。课文选入的原则是实用性和科学性。内容以反映中国人的日常生活,风俗民情,购物指南,旅游观光,探亲访友,待人接物为主。可听可读,可听中国人的生活对话,也可以侧身其间直接参与进来,像在大海里游泳一样自由自在、生动活泼、开心快意地学习。

汉语拼音部分将每个声母、韵母的发音过程都作了清晰的动画演示,可跟随着练习发音。汉字书写部分对汉字的结构作了详细的说明,对汉字的笔顺和笔画作了直观的演示。阅读部分选取了中国传统文化的精神,成语故事欣赏,唐诗宋词解读,谚语典故运用;这些名言警句言简意赅,精当妥帖,在汉语交流中往往起到画龙点睛的功能。汉语水平考试部分不仅完整地介绍了中国 HSK 的各方面情况,而且学习者可以对自己随时进行汉语水平测试。

本教材收入词汇 5000 余个,都配有译文和发音,学习者使用本软件后可以用汉语进行流利地对话,熟练地书写,达到中国汉语水平考试的中等水平。本教材适合教学单位和学生使用,特别适合各国在华商务人士自学汉语之用。

## 前書き

互動漢語教授ソフトウェアは十分に最新のメディア技術を活用して、文字、音声、図面、音楽などを有機的に結合することで、互動的に勉強させて、学習者の興味と熱情を発起させ、大いに中国語を学ぶスピードと効果を引き上げることを主旨としている。

本教材は順を追ってステップごとに編纂して、基礎知識とヒアリングと話すことを重点として、内容は日常生活と仕事の交流を満たすことを心がけ、題材の多面性と様式の多様性を併せて配慮して、できるだけ生き生きと、活発に、中国の国情が反映されて、中国の伝統文化が理解でき、迅速に口語能力を引き上げ、初めての言語と生活環境に適応できるようにした。

本ソフトウェアの全ての内容が中文と訳文で構成され、初学者の独習のために最適である。学習内容は生き生きと、活発で、中国の古典音楽を背景音楽にしていて、学生がしく受ぶことができる。本教材に漢語教授の中国語ローマ字教授、漢字教授、語彙教授、文法教授、文化教授、HSK教授など内容が含まれていて、系統立てて漢語教授の各方面を紹介して、さらに中文学習に良好な基礎を築くことができる。中国語ローマ字部分に、毎子音と韻母の発音過程がくつきりと動画デモンストレーションをされて、正確な漢語発音(中国の標準語)を合わせて製造しました; 漢字書く部分に漢字の構造に対して詳しく説明しまして、漢字の筆順と筆画に直観的デモンストレーションをしました。本文部分に実用性と科学性を重視して、分かり易い部分から深いところへ進んで、全ての本文が全文で朗読されられて、ヒアリングの培養ために、単文でつき従って読みます。本文ごとに言語点に相応する解釈と説明もあって、特に訳文の解釈が綿密で全面であって、学生に速くて把握するには有利である。本文の後ろに多種の形式の練習問題もあって、不同角度から学生の漢語能力を訓練するためである。語彙部分に5000個単語を受け入れて、全部訳文と発音を付けてあって、学習者に迅速に語彙量を増加するに便利である。HSK部分に完全的に中国HSKの各方面を紹介しまして、学生に系統的な了解を受けさせます。

ほかに、本教授の補助部分に、成語、ことわざ、唐詩、宋詞、寓話、典故が学習者に閲読量を増加されて、中国の伝統文化にもっと深い了解をさせられて、且つ実際生活の言語交際にも用いられて、成就感を強めさせて、勉強の積極性を奮發させられます。

本教材を学び済み時、学習者が漢語ですらすらと会話できるし、熟練な書くが行えますし、HSKの中等水平に達せられるので、教授部門と学生に適合して、特に各国の商務人士の漢語の独学に適合する。

## 目 次

## 中国語の表音

## I. 中国語の言語音について

1. 発音を正しくきちんと習うために.....	1
2. 言語音の知識 .....	1
3. 発音器官 .....	2
4. 中国語表音案 .....	3
5. 表音字母表 .....	3
6. 言語音の基本的な内容 .....	4

## II. 子音

1. 子音の分類 .....	5
2. 頭子音の発音 .....	7
3. 頭子音 j, q, x の比較 .....	14
4. 頭子音 z, c, s の比較 .....	14
5. 頭子音 zh, ch, sh, r の比較 .....	14
6. 頭子音 z, c, s と zh, ch, sh との比較 .....	15
7. 子音の発音練習 .....	16

## III. 母音

1. 母音の分類 .....	21
2. 単母音 .....	22
3. 複合母音 .....	25
4. 鼻母音 .....	29
5. 児化母音 .....	34
6. 母音の発音練習 .....	36

# 互动汉语

第二部分 汉字学习

## IV. 声調

1. 声調の概念 .....	42
2. 声調の実際値と声調の種類 .....	42
3. 中国共通語の声調 .....	43
4. 軽声と声調の変化 .....	44
5. 声調の練習 .....	49
V. 隔音記号 .....	52
VI. 中国語表音字母のつづり方 .....	53

## 漢字の書き方

### I. 筆画

1. 筆画 .....	57
2. 漢字筆画名称表 .....	57

II. 筆順 .....	61
--------------	----

III. 偏旁 .....	62
---------------	----

IV. 構造 .....	67
--------------	----

### V. 常用漢字

1. 独立形体の字 .....	70
2. 上下の構造 .....	71
3. 上中下の構造 .....	72
4. 左右の構造 .....	73
5. 左中右の構造 .....	74
6. 半ば包囲の構造 .....	74
7. 完全包囲の構造 .....	75

# 目 次

8. 「品」字の構造 .....	76
VI. 漢字の字形の鑑賞	
1. 甲骨文字 .....	77
2. 金文 .....	77
3. 篆文 .....	77
4. 隸書 .....	77
5. 草書 .....	78
6. 楷書 .....	78
7. 行書 .....	78

# I. 中国語の言語音について

## ★発音を正しくきちんと習うために

まず、中国語の発音は必ずできるようになることを信じてください。人間の発音器官の発達において、生理的に見れば、人は多種の言語を身につける能力があります。

第二、中国語を習うためには、よく聞いて、よくしゃべる、よく体験することが必要です。そして、自分が進んで中国語の環境に触れるべきです。

第三、中国語の発音の原理と規則と自分の母語との違うところを体得してください。

大人が言葉を学習するのは子供時代より難しいかもしれません、大人は次の長所を持っています。まず、知識が豊富で、理解力が強いです。時間が足りなければ、大人はくふうすることができます。往々にして学習の効果は子供時代よりいいです。

## ★言語音の知識

言語音は、人間の発音器官から出た、ある意味のある音声です。

言語音は、自然界その他の音(おと)と同じく、ものの触れ合いなどに由来し、すなわち発音器官の振動で起こる空気またはその他のもののふるえにより起こったのです。物理学的に見れば、言語音はその他の音(おと)と同様、音(おん)の高さ、強さ、長さと音色の4つの要素からなります。

(1) 音の高さ。声が高いか低いかを指し、それは発音体の振動の速さによって決定されます。発音体の振動はが一定の時間の中で速ければ、声は高いのです。そうでなければ低くなります。音の高さは、声帯の緩さ、長さ、太さ、厚さと関係があります。声帯がきつくしめられ、短く、細く、薄くなれば、声も高くなります。それ以外では、低くなります。音の高さは、中国語では声調を決める役割をもっています。

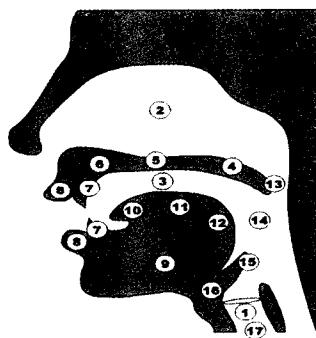
(2) 音の強さ。声の強いか弱いかを指し、それは発声体の振動の幅の大きさによって決定されます。振動の幅が大きければ、声は強いのです。そうでなければ、弱くなります。音の強さは、気流の強さと関係があります。気流が強くなれば、声

も強くなります。それ以外では弱くなります。音の強さは、中国語ではアクセントを決める役割をもっています。

- (3) 音の長さ。声が長いか短いかを指し、それは発音体の振動時間の長さによって決定されます。振動時間が長ければ、声は長いのです。振動時間が短かければ声も短いです。音の長さは、中国語では語調、アクセントとも関係があります。
- (4) 音色。中国語では「音質」「声品」ともいい、それは声そのものの特色を指します。音色は発音体、発音の方法、共鳴器などの違いによって決定されます。言語音の音色がそれぞれ異なっているというのも、この3つの条件によって決定されます。音色は、言語音の中で意味を聞き分ける最も重要な要素です。私たちが、異なった人の声を聞き分けることができるのも、異なった音声によるもので

## 発音器官

口腔と鼻腔の発音器官図



- |           |           |          |
|-----------|-----------|----------|
| (1) 声帯    | (2) 鼻腔    | (3) 口腔   |
| (4) 軟口蓋   | (5) 硬口蓋   | (6) 齒ぐき  |
| (7) 上歯と下歯 | (8) 上唇と下唇 | (9) 下あご  |
| (10) 舌先   | (11) 舌面   | (12) 舌の根 |
| (13) 口蓋垂  | (14) のど   | (15) 喉頭蓋 |
| (16) 喉頭   | (17) 気管   |          |

人間の発音器官とその動き方は言語音の生理的基礎です。人間の発音器官は次の3つの部分からなります。

- (1) 肺と気管。言語音を生じる原動力です。息は肺から出し、気管を通して喉頭につき、声帯、のど、口腔、鼻腔などの発音器官に作用して、声を出します。



(2) 喉頭と声帯。喉頭は、上は咽頭に、下は気管に連なります。声帯はのどの中央部にあり、肺から出した息はとした声門を通るとき、声帯を振動させ、声を出します。

(3) 口腔と鼻腔。発音する共鳴器です。

## 4 中国語表音案

中国語の表音字母は、主として漢字に発音をつけるために用いられる記号、すなわち音標(語音を標記する符号)で、私たちが中国語の発音をまなぶのに役立つ最良の手段です。中国語の表音字母およびその転写の細則的な事項が、合わせて「漢語拼音方案(中国語表音案)」と呼ばれます。それは、中華人民共和国の法定表音案であるとともに、世界の文書伝達活動の中で中国の固有名詞や字句の転写に関する国際標準でもあります。「漢語拼音方案」は国際通用のラテン字(日本ではローマ字ともいう)を採用して、フォニーム化した音節構成の転写、そして北京語を標準語とする普通語(民族共通語)を採用したものです。

「漢語拼音方案」は、字母表(ラテン字表)、声母表(子音表)、韻母表(母音表)、声調記号、隔音記号の5つからなります。

## 5 表音字母表

Aa	Bb	Cc	Dd	Ee	Ff	Gg	Hh	Ii	Jj	Kk	Ll	Mm
Nn	Oo	Pp	Qq	Rr	Ss	Tt	Uu	Vv	Ww	Xx	Yy	Zz

字母表は、字母の形体、名称と順の配列を規定して、合わせて26個の字母からなります。

「V」は、外来語、少数民族の言語および方言をつづる場合にのみ用います。

字母の筆記体は、ラテン字の一般的な書き方に従います。

表音字母の発音は英語またはその他のラテン字の発音と違うことに注意してください。



## 6 言語音の基本的な内容

中国語の言語音は、音節を自然単位とし、すべての音節は言語音の最小単位である音素(フォニーム)からなります。一般的には、漢字の1字は1音節として発音されますが、1つまたはいくつかの音素からなります。音素は、母音(元音)と子音(輔音)の2種類に分かれます。

中国語のどの音節も、子音(声母)と母音(韻母)に分けられます。一つの音節では最初の子音(輔音)を頭子音、頭子音以外の部分を母音(韻母)といい、音節全体における音の高さの変化と上がり下がりを声調といいます。たとえば、dōng(东)の「d」は頭子音、「ong」は母音。「-」(第1声の陰平)は声調です。どの漢字でも、すべて頭子音、母音、声調の3つでその字音構造を成すのです。



## II. 子音

### 子音の分類

音節のはじめの子音(輔音)を頭子音、ふつう子音(声母)といいます。上記表のように、現代中国語には21の子音があります。

b	p	m	f	d	t
n	l	g	k	h	j
q	x	zh	ch	sh	r
z	c	s			

しかし、零声母(子音を有しない音節)を加えると、中国語は21の子音(声母)を有し、零声母を除いて、その他はすべて子音(輔音)です。子音の発音は、息が口腔内の異なった部位にじやまされて音を出すのを主な特徴とします。息の吸い吐きをじやますところを発音部位といい、息の吸い吐きをじやます方式を発音方法といいます。頭子音の異なった音色は、発音の部位と方法によって決定されます。

(1) 発音部位によって、子音は7種類に分かれます。

双唇音(両唇音): b, p, m;

歯唇音(唇歯音): f;

舌尖前音(舌歯音): z, c, s;

舌尖中音(舌尖音): d, t, n, l;

舌尖後音(そり舌音): zh, ch, sh, r;

舌面音: j, q, x;

舌根音: g, k, h;

(2) 上述した「じやま」の形成およびこれを押し切る方式により、頭子音を塞音(破裂音)、擦音(摩擦音)、塞擦音(破擦音)、鼻音、辺音に分けることができます。

1) 塞音(破裂音):「爆発音」ともいう。発音のとき、発音器官の二つの部位が完全にふさがり、息が通れないようにしたが、突然この2つの部位がパッと開き、息を急に吐き出すようにして発音します。

破裂音: b, p, d, t, g, k;

2) 擦音(摩擦音):摩擦音ともいう。発音器官の2つの部位の間に少しすき間があるため、息が通る際にじやまされたが、その間からすれ合うように息を出し、発音します。

摩擦音: f, h, x, sh, s, r;

3) 塞擦音(破擦音):「破裂摩擦音」ともいいます。発音のとき、最初は「じやま」をなす発音器官の2つの部位呼吸を妨げる器官をだんだん開けて、気流を隙を通じて摩擦して出させる音です

詰めて摩擦音: j, q, zh, ch, z, c;

4) 鼻音:発音のとき、軟口蓋が下の方へ垂れて、口腔と鼻腔をかよい合わせるようにすると、息が口腔の中でじやまされ、鼻腔から出て発音されます。

鼻音: m, n;

5) 辺音:発音のとき、舌を後ろへひっ込め、舌先を上方へひき上げて硬口蓋の前部に触れるようにしてと、息を舌の両側を通して吐き出し、発音します。

辺音(1つしかない): l;

(3) 子音は、発音のとき声帯が振動するかどうかによって、清音(無聲音)と濁音(有聲音)に分かれます。無聲音は、全く息がじやまされることによって形成されたので、声帯が振動せず、閉じないように発音します。有聲音は、息がじやまされるとともに、声帯が振動するように発音し、その音は比較的に大きいです。

無聲音: b, p, f, d, t, g, k, h, j, q, x, zh, ch, sh, z, c, s;

有聲音: m, n, l, r;

(4) 息の強さによって、子音の中の塞音(破裂音)と塞擦音(破擦音)をまとめあげて送氣音(有氣音)と不送氣音(無氣音)に分けることができます。有氣音は、破裂音ま

たは破擦音を出すと、息がじやまされてもパッとはき出せることを指します。無気音は、破裂音または破擦音を出すとき、息がじやまされたが、比較的強くはき出せないことを指します。

有氣音: p, t, k, q, ch, c;

無氣音: b, d, g, j, zh, z;

頭子音分類表

発音方法		発音部位		両唇音	唇歯音	舌尖音	舌根音	舌面音	そり舌音	舌歯音
破裂音	無氣音	無声音	b		d	g				
	有氣音	無声音	p		t	k				
破擦音	無氣音	無声音						j	zh	z
	有氣音	無声音						q	ch	c
摩擦音		無声音		f		h	x	sh	s	
		有声音						r		
鼻音		有声音	m		n	(ng)				
辺音		有声音			l					

## 頭子音の発音

(1) 両唇音: b, p, m;

b, p は、無声破裂の両音です。

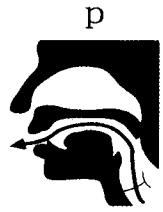
b の発音。両唇を硬く閉じて、息を出ないようにさえぎます。それから、いきなり唇を開き、息をころすようにして発音します。声帯は振動しないのです。b は無氣音で、息が比較的弱いです。



b

bānbù	颁布	(公布する)
bēibēi	卑鄙	(卑劣)
bàba	爸爸	(お父さん)
bēnbō	奔波	(かけまわり苦労する)

p の発音。両唇をかたく閉じて、息が出ないようにさえぎります。それから、いきなり唇を開き、息をパッとはき出すようにして発音します。声帯は振動しないのです。p は有氣音で、息が比較的強いです。発声後も息がなお出ています。



p

pīpàn	批判	(批判する)
pīngpāng	乒乓	(卓球)
píngpàn	评判	(判定する)
piānpáng	偏旁	(偏旁; 漢字のへんとつくり)

m は有声鼻音の両唇音です。m の発音。両唇をかたく閉じ、舌を後ろの方にへひっ込め、軟口蓋を下の方へ下げ、息が鼻腔をぬけるようにして発音します。唇を開いた時、声帯は振動するのです。



m

màomèi	冒昧	(出し抜け)
mángmù	盲目	(盲目)
měimǎn	美满	(八方円満)
mímáng	迷茫	(ぼんやり)

(2) 唇齒音: f;

f は、無声摩擦音です。上の前歯で下の内側をおさえ、その間からすれ合うように息を出しながら発音します。



f

fāngfǎ	方法	(方法)
fēifán	非凡	(非凡)
fǎngfú	仿佛	(...のように)
fèifǔ	肺腑	(肺臓と腑; まごころ)